

【茶】の【高温】対策について

<11月>

宮崎県総合農業試験場専門技術センター

(1) 予想される被害状況

- ・ 秋整枝後の再萌芽による翌年の一番茶の減収

(2) 事前対策

- ・ 秋季の天気予報を参考に、平均気温が18～19℃以下になる時期に秋整枝を行う。

(3) 事後対策

- ・ 秋整枝後の高温により再萌芽した場合には、11月中旬頃までに秋整枝位置から0.5～1.0cm上げた高さで再整枝する。